学校番号	218

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	発展世界史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	世界史探究「詳説世界史」（山川出版社） 最新世界史図説「タペストリー」（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

科学的な歴史資料に基づいた体系的な通史学習を心がけ、現代で起こっている様々な事象を通じて、興味・関心をひく事件や人物などについて適宜とりあげ、歴史を身近なものとして感じてもらいたい。図書室を利用した資料研究や、ペアワークやグループ活動等を用いて主題学習を適宜取り入れ、主体的な授業への取り組みを重視するので、一人一台端末などのデジタル教材も用いて、歴史像をできるだけイメージ豊かにとらえてほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や環境要因等と包括的に関連付けながら理解し諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史から課題を見いだし、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に考察している。
【学びに向かう力、人間性等】
歴史に対する関心と課題意識を高め，国家・社会を形成する日本国民として、またグローバル化する世界のなかで国際人として主体的に生きる責務を果たす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や環境要因等と包括的に関連付けながら理解し，その知識を身につけている。諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。世界中で積み重ねられてきた歴史の流れを地図を利用して地理的な観点から判断している。	世界の歴史から課題を見いだし，過去から現代までに継続的に培われてきた文化の多様性・複合性やグローバル世界の特質を多面的・多角的に考察し，国際社会の変化を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に考察している。	歴史に対する関心と課題意識を高め，意欲的に追究するとともに，国家・社会を形成する日本国民として、またグローバル化する世界のなかで国際人として主体的に生きる責務を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	近代にいたるまでの世界史概観	・近代ヨーロッパの歴史概説 ・アジア諸地域の動揺 清朝・ムガル朝・オスマン朝	a：オスマン帝国の動揺とタンジマート改革の挫折，アラブの民族運動，イラン・アフガニスタンの対応に関する基本的な知識を身につけている。 b：西アジアでイスラーム教の伝統に回帰する動きやアラブ人のナショナリズムの萌芽がみられたことを，上からの近代化と比較しながら考察し，文章にまとめる。 c：自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見いだして、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	レポート
	19世紀後半の世界　帝国主義と列強の展開	・帝国主義の特質と，帝国主義時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化	a：帝国主義の特質と，帝国主義時代における欧米列国の国内問題に関する基本的な知識を身につけている。 b：日本の明治維新とその後のヨーロッパ文明の導入による近代化がアジア諸国に与えた影響について考察し，文章にまとめる。 c：教科書に掲載されているロシアの東方進出や東アジアの動向をあらわす地図，図版や写真，諸資料を適切に活用している。	定期考査	定期考査	レポート

2学期	帝国主義と列強の展開　世界分割と列強対立	・帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競合 ・従属させられた地域社会の抵抗と変容	a：欧米列強が植民地獲得や勢力圏拡大の競争を繰り広げた結果，列強の二極分化が進み，第一次世界大戦に繋がる危機が高まっていったことを関心を持って学習しようとしている。 b：経済力と軍事力を背景とする欧米列強の支配による世界の一体化が，世界各地の社会の変容に与えた影響について考察し，文章にまとめる。 c：教科書に掲載されているアフリカ植民地化の地図や，アメリカの対外進出の関連地図，同盟・協商関係図や図版などの諸資料を適切に活用している。	定期考査	定期考査	レポート

	社会主義世界の変容とグローバル化　途上国の民主化と独裁政権の動揺	・東欧社会主義圏の消滅とソ連邦の解体 ・1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展 ・途上国の民主化の進展 ・アジア社会主義国家の変容	a: 東欧社会主義諸国の改革，ソ連邦の解体過程，ＥＵやＮＡＦＴＡなど先進経済地域の統合化の動きに関する基本的な知識を身につけている。 ラテンアメリカやアジアの途上国で進展した民主化の過程と，アジア社会主義諸国の経済開放政策やその変容に関する基本的な知識を身につけている。 b: 東欧社会主義圏の解体とソ連邦の分裂，消滅について，その歴史的意味を多角的に考察し，文章にまとめる。 中国・ベトナムで進む市場開放と工業化の進展を，その抱える矛盾と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている独立国家共同体の地図，ヨーロッパ統合の歩みなどの諸資料や写真を適切に活用している。 教科書に掲載されている天安門事件の写真などを適切に活用している。	定期考査	定期考査	レポート

3学期	地域紛争の激化と深刻化する貧困　現代文明の諸特徴	・世界で多発する地域紛争と同時多発テロ後の戦争 ・紛争解決や軍縮の試 ・科学技術の発達と現代文明の抱える危機 ・現代思想や文化の特徴	a: 東欧やロシア，中東からアジアにかけて多発する地域紛争，アフリカの民主化と貧困問題，対テロ戦争と紛争解決や軍縮の試みに関する基本的な知識を身につけている。 科学の実用化に伴う生活や環境の変化，現代文化の思想的な枠組み，現代文明による地球的規模での危機や新しい模索に関する基本的な知識を身につけている。 b: 湾岸戦争とアフガニスタンやイラクに対する対テロ戦争における国際連合の行動の差異から，新たな国際秩序の在り方を考察し，文章にまとめる。 地球環境の破壊といった現代文明の危機を多角的に考察し，「多文化主義」や「共生」といった思想の探究を表現する。 c: 教科書に掲載されているアフリカの飢餓状況の資料や写真などを適切に活用している。 インターネットや新聞などから国際社会の課題に関する情報を収集し，活用している。 教科書に掲載されている世界女性会議の写真に加え，科学技術の発達がもたらした現代文明の課題に関する資料を，インターネットや図書館などを利用して収集し，レポートの作成，討論をおこなっている。	定期考査	定期考査	レポート